



第十三回

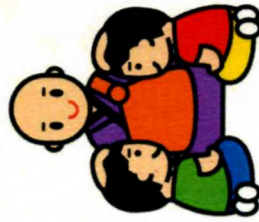
# 九島院 修養会

～ 浄土寺 国宝阿弥陀三尊像  
播州黄檗発祥 雲松寺 ～

平成19年11月11日(日)

# ご挨拶

当院第十三回修養会にご参加いただき有難うございます。  
本年は、大仏シリーズ第四弾として、兵庫県小野市にある  
浄土寺の阿弥陀三尊像（国宝）を拝観いたします。また、  
姫路にある黄檗宗寺院（播州黄檗発祥）の雲松寺にも拝塔  
致します。秋天の下、播州の地を堪能致しましょう。



合掌

住職 奥田啓知 九拜

# 旅程表



- 九島院 = 阪神高速・第2神明 (休憩:明石SA) ・加古川・姫路バス  
8:30 9:30
- = 雲松寺拝塔 = 昼食 (割烹 森富)  
10:30~11:30 12:00~13:00
- = 山陽道 = 浄土寺拝観 = お買物 (道の駅 みき)  
14:00~14:40 15:00~15:30
- = 第2神明・阪神高速 = 九島院  
18:00

## 見どころ

### 鶴樓山 雲松寺 (黄檗宗)

慶長六年、前年に姫路城主に封ぜられた池田輝政公が、町人町を野里威徳寺町に起こした。その際、威徳寺町にあった天台宗の曼荼羅寺を雲松寺と改名し現在の地へ移したとの記録があります。改名の由来は、昭和初期まであった大きな松の木に因んでおり、雲の如く枝を伸ばしたその松は『鶴居の松』として、姫路でも有名でありました。

開山は、安桂善公禅師です。承応元年、失火で寺は灰燼に帰しており、孫弟子の實傳道鈞によって再興されました。この實傳和尚を中興開山として、寛文六年黄檗に転派いたしました。現在の伽藍は、山門・本堂・経蔵・山王堂・竹楼・庫裡・離れ座敷からなっており、本堂・山門は江戸時代からの建造物です。



## 極楽山 浄土寺 (高野山 真言宗)

平安時代末から室町時代にかけて、小野市の中心部は奈良東大寺の荘園大部荘に属していたため、経済的な拠点として重要な役割を果たしてきました。治承4年(1180)に平家の焼き討ちで東大寺は焼失。その再建にあたり勸進職として活躍した重源上人はこの荘園を視察し、東大寺再建の経済的基盤として小野市浄谷町に浄土寺を建立しました。

八幡信仰及び浄土思想を重んじた重源の意志のもとに建てられた浄土寺は、その伽藍配置自体が数少ない貴重な文化財となっています。

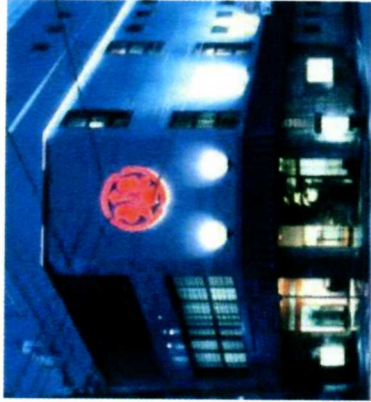
国宝浄土堂は、宝形造り、本瓦葺きの東大寺南大門と並ぶ純粋に近い大仏様(天竺様)建築。堂内には、円形須弥壇上の雲座の上に高さ5.3mの阿弥陀如来像が立っています。両脇には高さ3.7mの観音勢至菩薩が配され、いずれも鎌倉時代の有名な仏師快慶の作品です。張りのある若々しい面貌や鋭い眼差しなどは中国の宋時代の様式を彷彿させます。



# 昼食 (齋会)

さいえ

## 割烹 森富 (もりとみ)



創業、昭和12年。しらさぎ城とも言われる華麗な姫路城。その城下町で、日本料理の粋と洗練をそのままに、お客様に心よりおくりおくりおくりおくりおくりおくりおくりをお気軽な定食から瀬戸内の一品料理・華やかな会席まで心を込めた割烹料理のおもてなしをお楽しみ下さい。心な播磨灘の鯛、穴子、めばる、かれい、たこなど鰻は愛知県一色町、鯖は五島列島等

(季節により良い産地を厳選して)を使用しております。厳選された素材をすべて手造りで冴えた技で調理いたします。思い出に残るひと時をぜひひまた、森富で。

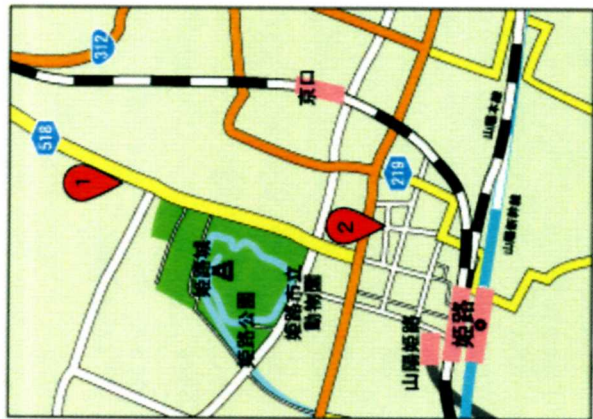
(割烹 森富 ホームページより抜粋)



# 周辺MAP

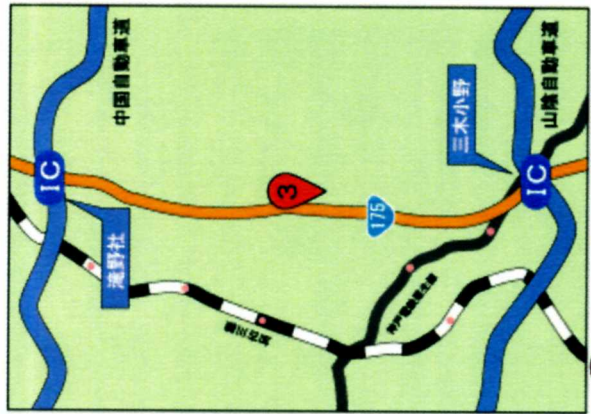
## 姫路市

雲松寺 姫路市河間町19  
割烹森富 姫路市古二階町124



## 小野市

浄土寺 小野市浄谷町2094



摩訶般若波羅蜜多心經

觀自在菩薩 行深般若波羅蜜多時  
 照見五蘊皆空 度一切苦厄 舍利子  
 色不異空 空不異色 色即是空 空即是色  
 受想行識亦復如是 舍利子 是諸法空相  
 不生不滅 不垢不淨 不增不減  
 是故空中無色 無受想行識  
 無眼耳鼻舌身意 無色聲香味觸法  
 無眼界乃至無意識界 無明亦無無明盡  
 乃至老死 亦無老死 無苦集滅道  
 無智亦無得 以無所得故 菩提薩埵  
 依般若波羅蜜多故 心無罣礙 無罣礙故  
 無有恐怖 遠離一切顛倒夢想 究竟涅槃  
 三世諸佛 依般若波羅蜜多 故得阿耨多羅三藐三菩提  
 是故知般若波羅蜜多 是大神呪 是大明呪  
 是無上呪 是無等 是無等等 呪  
 能除一切苦 真實不虛 故說般若波羅蜜多呪  
 波羅僧羯諦 波羅羯諦 波羅羯諦 波羅僧  
 菩薩婆訶 般若心經



一時臨齋儀十佛名（食事の前に読む）

供養清淨法身毘盧遮那佛。圓滿報身  
 盧舍那佛。千百億化身釋迦牟尼佛。  
 當來下生彌勒尊佛。十方三世一切諸佛。  
 大智文殊師利菩薩。大行普賢菩薩。  
 大悲觀世音菩薩。諸尊菩薩摩訶薩。  
 摩訶般若波羅密。三德六味。供佛及僧。  
 法界有情普同供養。若飯食時當願衆生。  
 禪悅為食。法喜充滿。

五觀の偈

- 一つには功の多少を計り彼の來處を量る、
- 二つには己が徳行の全闕を付つて供に應ず、
- 三つには心を防ぎ過貧等を離るるを宗とす、
- 四つには正に良薬を事とするは形枯を療ぜんが為なり、
- 五つには道業を成ぜんが為めに正に此の食を受くべし。

三匙の偈

一口為斷一切惡、 二口為修一切善、  
 三口為度諸衆生、 皆共成佛道。

結齋（昼食終了時に読む）

飯食已訖、 當願衆生、 所作皆辨、 具諸佛法。

大阪市史跡・龍溪禅師墓所

黄檗宗 靈龜山

# 九島院



ホームページ:

九島院

検索